

質の高い排泄ケアの提供 ～排泄ケアから人間の尊厳を考える～

入院を機に尿道留置カテーテルが挿入となることは、少なくありません。尿道留置カテーテルを抜去するにあたり、いつ抜去すればいいか、抜去した後のケアをどうしたらよいか迷ったことはありませんか？

排泄ケアは24時間連続して何度も行うケアであり、羞恥心を伴うものです。そのため、排泄のケア＝人間の尊厳に関わるケアと言えます。そんな排泄ケアのスペシャリストより排泄ケアに関する目から鱗なお話を聞き、排泄ケアを少しでも好きになっていただければと思い、この研修会を企画致しました。

地域で医療・介護に従事されている方々の、多くの参加をお待ちしております。

日時：令和元年11月14日（木）

18：00～19：00

場所：荘内病院3階講堂

〈講師〉

下伊那赤十字病院

皮膚・排泄ケア認定看護師 小澤恵美さん



〈問い合わせ〉

鶴岡市立荘内病院

排尿ケアチーム事務局 医事課佐藤

電話 26-5111（内線6121）

鶴岡市立荘内病院 医事課 佐藤 行き
FAX 番号 0235-26-5101

11月14日(木)「排尿ケア研修会」出席連絡票

団体名 : ()
連絡先 : ()

氏 名	職 種

質問等あればご記入ください。

()

出席される方は、出席連絡票をご記入の上、11月5日(火)までに FAX で
お申し込み下さい。